

## ドイツ語圏の若手ドラマトウルクが 日本の現代舞台芸術を視察に来日

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、毎年各国から文化の専門家を招へいしています。11月から12月にかけて、2011年の日独交流150周年を記念し、演劇フェスティバルの視察や関係者との交流を通じて日本との現代舞台芸術分野におけるネットワークを築くため、以下の6名が来日しています。滞在中は、国内の舞台芸術フェスティバルの視察や、関係者との面談を予定しています。

■ 招へい期間 | 2010年11月23日(祝) ~ 12月7日(火) (15日間)

■ 主な訪問・視察先 |

フェスティバル/トーキョー、東京芸術劇場、国際舞台芸術交流センター (PARC)、セゾン文化財団、ヴィラ鴨川 (旧・京都ドイツ文化センター) など

■ 招へい者一覧 (プロフィールなどは次ページをご確認下さい)

デュッセルドルフ劇場主任ドラマトウルク  
世界演劇フェスティバル共同プログラムキュレーター  
ハノーファー州立劇場主任ドラマトウルク  
スイス国営ラジオDRS 2局演劇部門チーフディレクター  
ケルン市立劇場ドラマトウルク  
バーゼル・カゼルネ ドラマトウルク

アルムート・ワグナー  
マックス=フィリップ・アッシュエンブレナー  
ユーディト・ゲルステンベルク  
ダグマー・ヴァルザー  
ルーシー・オルトマン  
トビアス・ブレンク

「ドラマトウルク」とは・・・

ドラマトウルクとは、主に劇場に属して作品のプロダクションをサポートする演劇の専門家のこと。ドラマトウルクの役割は非常に複雑で多面的であり、劇場によってその役割は異なる。俳優の雇用や演劇の制作・マーケティング、シーズン・プログラムや教育プログラムなどの企画開発、脚本家などのレジデント・アーティストへの制作・編集サポート、リハーサルなどにおける演出家のサポート、作品の歴史的検証、評論など、幅広い業務を担う。

「文化人招へいプログラム」とは・・・

国際交流基金では、海外において各分野を代表する優れた文化人を日本に招へいし、日本の文化と社会を体験していただくとともに、関係者との意見交換を行ない、日本理解と人的ネットワークづくりを促進しています。これまでの文化人招へい一覧は、ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.jpff.go.jp/j/culture/human/invitation/index.html>

お問い合わせ | 国際交流基金 文化事業部 生活文化チーム 電話：03-5369-6060 FAX：03-5369-6036  
担当 | 大西 E-mail：Makoto\_Ohnishi@jpf.go.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1  
www.jpff.go.jp

招へい者プロフィール



**アルムート・ワグナー／Almut WAGNER**

デュッセルドルフ劇場 (Düsseldorfer Schauspielhaus) 主任ドラマトウルク

\* デュッセルドルフ劇場: ドイツ最大の人口を擁するノルトライン=ヴェストファーレン州の州都に位置する。2010年、前ウィーン祝祭週間主任ドラマトウルグのワグナーを登用。州の文化振興に期待をかける。



**マックス=フィリップ・アッシュェンブレンナー／Max-Philip ASCHENBRENNER**

世界演劇フェスティバル (Theater der Welt) 共同プログラムキュレーター

\* 世界演劇フェスティバル: ドイツ国際演劇協会 (ITI: International Theatre Institute) が3年ごとに開催する国際演劇フェスティバル。2010年は欧州文化首都ドイツ・ルール地域芸術プログラムの一環として開催。



**ユーディト・ゲルステンベルク／Judith GERSTENBERG**

ハノーファー州立劇場 (Schauspiel Hannover) 主任ドラマトウルク

\* ハノーファー州立劇場: ドイツ有数の公立劇場。2009年に体制が刷新され、演劇評論家、メディアの注目を集める。



**ダグマー・ヴァルザー／Dagmar WALSER**

スイス国営ラジオDRS2局 (Swiss Radio DRS2) 演劇部門チーフディレクター

\* スイス国営ラジオDRS2局は、文化・芸術番組に重点を置くメジャーなラジオ放送局で、多国語で放送を行っている。

**ルーシー・オルトマン／Lucie ORTMANN**      ケルン市立劇場 (Kölner Schauspiel) ドラマトウルク

\* ケルン市立劇場: 2008年にカリン・バイヤーが芸術監督に就任して以来、ドイツ語圏演劇界で評価が急上昇。権威ある演劇専門誌「Theater Heute」で批評家の投票により2010年のシアター・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。現在欧州で最も注目されている劇場のひとつ。国際的なプログラム、共同制作を実施する。

**トビアス・ブレンク／Tobias BRENK**      バーゼル・カゼルネ (Kaserne, Basel) ドラマトウルク

\* バーゼル・カゼルネ: 19世紀末にバーゼル市内に兵舎として建設された建物を再活用し、演劇・ダンス・パフォーマンス・ポップコンサートなど多岐にわたる実験的なプログラムを実施している。ドイツ語圏のみならず、フランス語圏スイス、フランス、ベルギー、オランダの舞台芸術界とも連携。

お問い合わせ | 国際交流基金 文化事業部 生活文化チーム 電話: 03-5369-6060 FAX: 03-5369-6036  
担当 | 大西 E-mail: Makoto\_Ohnishi@jpf.go.jp